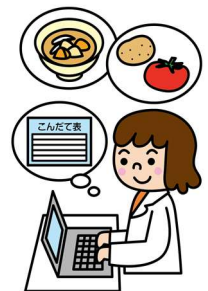




給食から、どんなことを学びましたか？

卒業や進級など節目を迎える時期となりました。給食は、「心と体の栄養になるように」「おいしく安心して食べられるように」など、たくさんの思いを込めて作っています。皆さんは、給食を食べながら、どんなことを感じ、学んだでしょうか？

今年度の給食もあと少しで終わりです。この1年を振り返るとともに、残りの日々も給食をしっかり食べて、元気に学校生活を送ってほしいと思います。



3/3 ひな祭り



3月3日は「ひな祭り」。女の子の健やかな成長を願ってお祝いをする日本の伝統行事です。現在のよう
に、ひな人形を飾るようになったのは江戸時代のこと
で、もとは人形を身代わりにして邪気をはらう「流しびな」が起源とされます。行事食には、ちらしずし、はまぐりのお吸い物、ひしもち、ひなあられなど、華やかな食べ物があります。

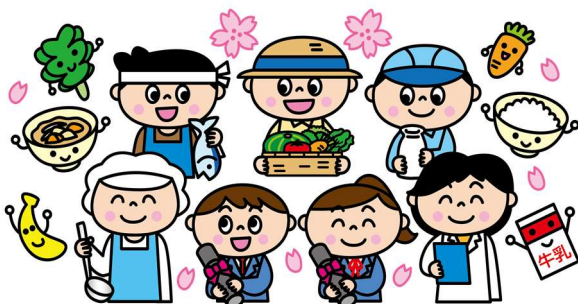


ちらしずし



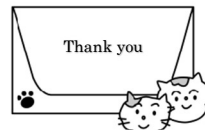
ひしもち

ご卒業おめでとうございます



「食べる」というのは、動物や植物など、いろいろな生き物の命をいただくことです。その命をつないで、私たちは「生きる」ことができます。また、多くの人の支えがあって「食べる」ことができています。これからも感謝の気持ちを忘れずに、「食べる」ことを大切にしてください。

各学校からお手紙をいただきました！



各学校から給食センターへいただいたお手紙をご紹介します。心温まるメッセージをいただいたことで、給食センター職員の思いは通じているのかなと実感することができました。ありがとうございました。

今年度は9月より新しい給食センターとなりましたが、沢山の美味しいという感想やメッセージをいただき、みんなで力を合わせてがんばったかがありました。給食訪問中の栄養教諭へ近づいて来て、「給食、美味しいよ。」や「いつも美味しい給食をありがとうございます。」と直接声をかけてくれるお友だちも増えました。素直に気持ちを伝えることができる小城の子どもたちは、すばらしいですね！

安全・安心でおいしい給食づくりに励みますので、健康のことを考えながら楽しく給食を食べてください。これからもよろしく願いいたします。

